興進勞働組合

貴大會を祝す日本主義組合運動擴大强化萬歳

岡部繁（福岡縣岡部鐵工所々長）

日本主義勞働組合の御結成を祝す日本の産業は日本主義のみに依つて守らる組合員諸君の御健康と御奮闘を祈る御盛會によんどころなき急用の爲め御參會出來ざるを御詫びす

秀英勞働組合

貴會結成の意氣天を衝け

深川第一支部

日本主義勞働組合の結成を祝す

芝浦河港組合

非常時の今日貴組合の結成を祝す

日本靴工組合

貴組合の結成大會を祝し且つ諸君の健闘を祈る

浦賀工愛組合

結成大會を祝し今後御奮闘を祈る

◎祝辭

日本産業勞働芝浦倶樂部代表理事長佐藤修治玆に貴組合の結成大會を擧行せらるゝに當り衷心より祝意を表し併て國家産業發達の爲め貢獻せられんことを祈る

議事

一、組合名に關する件

説明者　井上源藏君

日本主義を標榜する、吾等の組合は、本日玆に代議員諸君の手によつて、芽出度結成せられたのである。吾等の今後の活動は、更に新らしい組合名目のもとに一致協力して、十二分の効果を擧げねばならぬであらふ。故に即時組合名を決定すべきであると之れを提議し豫て小委員會に於て、數回審議されて居た原案を報告し、議長採決の結果滿場拍手を以て次の如く可決々定した

組合名……日本産業勞働協進組合

一、組合規約制定之件

説明者　中島關男君

本件に就ては規約起草委員長中島君より、規約の大綱及び其の內容に渉つて詳細なる説明あり、別項記載の如く是又滿場異議なく決定した

一、日本産業勞働倶樂部加盟之件

説明者　田中智德君

勞働組合をして、眞に力強く活動せしむるには、如何にしても中央と密接なる連絡を採らねばならぬ事は今更謂ふ迄もなく組合の發展の上にも大なる關係も持つものであつて將に其の急務に迫られて居るのである。故に吾組合は、目下東京に於く組合員十一万加盟團體十個石川島自彊組合。日本建鐵勇信組合、秀英勞働組合、日本鑄鋼自治組合、芝浦河港課組合、日本興進勞働組合、浦賀工愛會、日本靴工組合、シチズン時工會、東京乘合中正會を以て結成せられてゐる、日本産業勞働倶樂部に即時加盟を提議するものであると、提案者の説明あり。議長の採決を待たず滿場一致可決決定した。

一、支部組織に關する件

説明者　高木東雲君

一、建申書に關する件

説明者　原田國定君

以上二件に對しては、前者は各工場別に支部を設置することになり又必要に應じては、各地方に於ても設置することゝし、後者建申書に關しては、新役員決定の後理事會に於て愼重審議作製することに可決々定した。

一、役員選擧

これより役員選擧に移り議長は選衡委員會に於て是又愼重審議行はれた經過を、委員長田中智德君より詳細に報告をなさしめ左の如く滿場一致承認之を決定した

◎役員

正副組合長の人選は當分保留とし理事長之れを兼務す

顧問　小屋原總三郎君

理事長　佐保實君

常任理事
中村史郎君　原田國定君
草場久夫君　田中智德君
山田政雄君　中野市助君
內海三郎君　田村角平君
川上武雄君　高木東雲君
井上源藏君　中島關男君
藤生源左エ門　田中甚藏君
三浦類太郎君　山田重郎君
安高猪之助君　金子鐵太郎君

書記
奥村破似武君　渡邊龜久男君

緊急動議

一、五、一五事件に關する件

提案者　田中智德君

理由説明は省略

五、一五事件に關する將士に對し、法規の許す範圍內に於て極めて寛大なる處置を執らしむべく、日本産業勞働倶樂部を通じ各關係當局に對し陳情書を提出することに決定した

役員代表挨拶

理事長　佐保實君

建國三千年の光輝ある歴史を持つ我が國に於て決死的報國の精神を以て我が國家産業の興隆と勞働者階級の向上の爲め死を屠して活躍せんとする眞劍なる同志の結合が玆に相俟つて日本産業勞働協進組合を結成するに至つた事を吾々の多年の宿望にして産業人としての所謂勞働者の必然的結合であると信ずるものである。

此の故に吾が日本産業勞働協進組合は飽く迄吾が國運發展の爲め産業戰線に起つて一天萬上の天皇を奉戴し奉り積極的皇運を扶翼するに當つては吾が組合員は常に弓矢八幡照覽あれと言ふ此の言葉を忘殺してはならないと同時に吾々は日本人であり日本の勞働者であると云ふ事を自覺し大和民族の眞骨頂を堅持する大和魂を以て祖國日本の最も强力なる勞働部隊として活躍せん事を期せなければならない。

然るに吾々は此の大願成就の爲め勞資の一體を主張し而して一歩を進めたりと雖も尙且つ降參し切れない資本家重役であるとしたならば吾々は腰に差したる三尺の秋水を拔くか拔かさるかと言ふ此の大和魂に依て最後の解決を見るであらう。

斯くの如き見地から吾々は無謀なる資本家連に對しては現實に即した日本主義的立場で斷じて破壞的鬪爭を避け膺懲的立場からストライキも敢て躊躇しない覺悟と準備と眞劍味を持つて居るものである。

我が八幡製鐵所も軈て日本製鐵株式會社の名の下に合同統一されその本社は當然東京に設置する事は既定の事實である。從つて中央の本社から發せらるゝ指令が即ち直接或は間接に吾々の身邊に降り掛つて來る一切の問題の鍵となるものであり之が解決に當つては中央との連絡を必要とする事は多言を要せざる事實である

玆に於て、吾々は本日の意義ある創立大會に滿場一致を以て日本産業勞働倶樂部加盟を決議された事は要するに吾々の最も力强きとする處であり此の唯一の連絡機關を通じて中央との連絡を取り今後益々吾々の運動を實質効果的に進展させ以て全製鐵所從業員の生活向上福利增進に邁進せん事を玆に宣誓し併て役員代表の挨拶と致します。

一、宣言發表

起草委員中村史郎君より、宣言の發表あり最後に、長谷川閣下音頭にて、一同起立東方に向つて萬歲三唱、午後一時半盛況裡に閉會した。

吾日本産業勞働協進組合は、八月十八日緊急常務理事會を開催し、左の如き建申書を作製當局に之れを提出。極力實現を期すべく決定した。

建申書

一、共濟組合法人化促進の件

理由、我が國官業に於ける共濟組合の現行法規にては明瞭なる事由を沒却し法律的基礎を確定せず其の運用上に於ては根本的缺陷を生じ一般組合員をして充分なる信頼と滿足とを得せしめず依て之が運用上の管理に對して從業員代表を參與せしむるの目的を以て法人化の要急なり

二、解職手當金增額の件

理由、現行の手當支給率にては國家重要産業に從事したる功勞者として低率なり依て之を適當に增額すること此の財源として年間利益の一部を共濟組合に寄附積立金となし之を以て充づること

三、脱退年金增額の件

理由、前項に同じ

四、職夫賃金改正の件

理由、目下製鐵所生産作業に從事する職夫に對しては作業狀況に依り智識技能を具備する者を選みつゝあり、之が職工に準じ常に技を錬り術を磨き協力一致能率增進を計りつゝある時賃金に於ては誠に不必然にして勤續年數の如何と物價指數が如何に昂騰する共賃銀は依然として固定し居るは實際生活の不安を最も痛感せしむるものと認む依て現行の賃金制度に之等を考慮し適當なる增額の實現を急務とす

五、取締員勤務時間制度改正の件

理由、製鐵所從業員中、取締員は殊更に勤務時間の長時間のみならず他の官廳に比しても之れ又均衡を缺ぐの觀あり依て改正の要あり

六、公傷患者取扱の件

理由、公休六ヶ月以上の者に對しては給付支給は勿論轉地療養を必要とせる場合は此の費用は製鐵所に於て全額を負擔すること

七、功程拂促進の件

理由、目下功程拂工場と非功程拂工場とありて非功程拂工場從業員に不滿と不平を起さしむるは作業能率に及ぼす影響甚大にして且つ人心を亂すものなれば速に全工場に功程拂を施行すること

八、官民合同に依る手當金の件

製鐵官民合同に依る手當の支給額を速かに發表せられたし

日本産業勞働協進組合

八幡市黑崎町新地
責任者　佐保實